

## 造船学術研究推進機構 平成28年度交付研究テーマ

No.	氏名	大学名(職名)・所属	研究テーマ
1	和中 真之介	東京大学(修士課程学生) 大学院新領域創成科学研究科 人間環境学専攻	水槽試験・CFD・実運航データの統合による船型設計プラットフォームの開発
2	三木 真理子	大阪大学(修士課程学生) 大学院工学研究科 地球総合工学専攻	海洋エネルギー資源の開発 —クローキング現象を用いた波漂流力の低減とエネルギー吸収に関する研究—
3	天野 遼介	大阪府立大学(修士課程学生) 工学研究科 航空宇宙海洋系専攻	不規則向波中を高速航走する小型高速船の上下加速度低減法の検討
4	Zaky Mochammad	広島大学(博士課程学生) 大学院工学研究科 輸送・環境システム専攻	荒天下サバイバル状態における船の操船限界とそれに及ぼす主機出力の影響に関する研究
5	佐野 将昭	広島大学(助教) 大学院工学研究科 輸送・環境システム専攻	船の舵トルクの把握と推定に関する研究
6	柳本 史教	東京大学(修士課程学生) 工学系研究科 システム創成学専攻	船体構造の合理化及び長寿命化に関連する研究 —局所限界応力の評価とサイドリガメント形成条件の定量的評価に基づく脆性亀裂伝播・停止挙動のモデル化—
7	岡野 成威	大阪大学(助教) 大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻	船舶建造時の溶接変形高精度予測による工作精度管理システム高度化に向けた研究 —溶接固有ひずみの発生メカニズムの可視化技術の構築—
8	高嶋 康人	大阪大学(助教) 接合科学研究所 機能評価研究部門	鋼材の延性脆性遷移特性評価のための確率論的破壊モデルの構築
9	田中 智行	広島大学(助教) 大学院工学研究院 輸送・環境システム専攻	船体構造の合理化および長寿命化に関連する研究 —防撓パネル構造に存在する欠陥の破壊評価に関する研究—
10	田中 義和	広島大学(助教) 大学院工学研究院 輸送・環境システム専攻	スティフナ付き平板の低サイクル疲労破壊と有限変形弾塑性損傷解析による評価
11	佐々木 和也	東京海洋大学(修士課程学生) 海洋科学技術研究科 海運ロジスティクス専攻	船橋におけるトレイグジスタンスロボットの基礎研究
12	千賀 英敬	大阪大学(助教) 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 船舶海洋工学部門	海底鉱物資源の開発 —ヒープ・コンペンセータの数学モデルの構築—
13	笹 健児	神戸大学(准教授) 大学院海事科学研究科	船舶の安全航行に関連する研究 —レーダー海面反射の二段階検証を適用した南半球海域の高波浪に関するスペクトルおよび船舶性能の高精度推定—
14	松岡 和彦	長崎総合科学大学(准教授) 工学部 船舶工学科	船舶建造における自動化・ロボット化に関する研究 —電子曲げ型を応用した外板曲げ作業ガイダンスに関する基礎的研究—
15	藤井 迪生	海技大学校(講師) 航海科	「設計」と「運航」を満足する合理的な運航ガイダンスの提案
16	北村 真奈美	広島大学(博士課程学生) 大学院理学研究科 地球惑星システム学専攻	カッティングス試料を用いた岩石強度推定の実験手法開発
17	嶋田 陽一	水産大学校(助教) 海洋生産管理学科	船舶の燃費低減に関する研究 —九州南西の黒潮流域における船舶の最適航行に関する実海域実験—
18	鎌原 淳三	神戸大学(准教授) 海事科学研究科 海事科学専攻	造船資料保存活動のデジタルアーカイブ化に関する研究